

332-D 地区 冬期マレーシア派遣生

期間:2024 年 12 月 20 日(金)~2025 年 1 月 6 日(月)【18 日間】

よしだ ゆい 吉田 勇生 (スポンサークラブ 川俣 LC) 派遣時:21 才

タイトル: 多文化の交差点で学ぶ、マレーシア体験記

これからマレーシアでの経験を大きく 3 つにまとめて書いていく。

1 つ目は人々の温かさです。クアラルンプール空港に到着し、ホストファミリーと初めてお会いした時に、横断幕を持って「Welcome to Malaysia! 」と話しかけて下さり、ハグをして歓迎していただきました。その瞬間全ての緊張がなくなったのを覚えています。私の下手な英語を理化して下さい、様々な場所に連れて行って貰い、多くの素晴らしい経験を積むことができたりと、マレーシアの人々の温かさに触れることができました。

2 つ目は気候の温かさです。マレーシアは赤道近くに位置し、年間を通じて高温多湿な気候が特徴です。私が滞在した時期は雨期だったこともあり、気温が低い方と聞いていましたが、それでも 30 度は超えるので、暑いのが好きな私にとっては過ごしやすい気温でした。ショッピングモールや交通機関は、冷房が効き過ぎているので上着は必須でした。

3 つ目は水回りの状況についてです。マレーシアの水回りは日本と異なる点がいくつかあり、例えば浴槽がなく、シャワーとトイレと一緒に備え付けられているのが一般的でした。また水質の違いから、飲料水は基本的にペットボトルの水か、浄水器を使用しなければいけませんでした。このようなマレーシアの特徴に触れる事もできました。

マレーシアで過ごした 15 日間は間違いなく人生で最も濃い期間でした。自身にとって初の海外でしたが、自分らしく楽しんで成長できました。素敵な家族や仲間にも出逢うことができました。一生涯の宝物です。

今回の派遣で得た経験や価値観を今後の人生の糧にしていきます。